

編修趣意書（教育基本法との対照表）

受理番号	学校	教科	種目	学年
28-99	高等学校	国語科	現代文B	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
15 三省堂	現B 325	明解現代文B 改訂版		

1. 編修の基本方針

本書は、平成21年3月9日付文部省告示第34号「高等学校学習指導要領」に基づいて、高等学校国語科「現代文B」の教科書として編修したものです。今回の「現代文B」教科書の編修にあたり、平成18年12月22日に改正された教育基本法の主旨、特に「第2条 教育の目標」に定めるところを達成するために、以下のような点を基本方針として編修にあたりました。

本書の編修にあたっては、小学校・中学校での学びの延長線上に学習者の発達を捉え、国語総合での学習をふまえ、円滑に現代文Bの学習へ展開することをとおして、基礎的・基本的な言葉の力を育成するとともに、言葉と生活を結び、言葉によって考え、言葉によって表現し、平和で民主的な社会及び国家の主體的な形成者として必要な資質を育成することを基本方針としました。そのことによって、言語の学習をとおして、学習者の生きる力を育む教科書、人格の完成に資する教科書の実現を目指しました。

教材（学習材）については、次のような点を基本方針としました。

- ① 基礎・基本を着実におさえ、国語総合での学習との連続を重視した教材（学習材）。
- ② 生命・自然・環境など現代の課題に対応し、学習者の問題意識を喚起する、清新で魅力あふれる教材（学習材）。
- ③ 多様な価値観を提示し、幅広い知識と教養を身につけられる、バランスのよい教材（学習材）。
- ④ 日本の近現代文学が切り開いてきた多様な世界を実感することのできる教材（学習材）。
- ⑤ 多様な言語活動が生活に生きるように具体的に展開できる教材（学習材）。

また、「総合的な言語能力を育成する科目」としての現代文Bの性格をふまえ、一つ一つの教材（学習材）の価値を大切にしつつ、学習者の主体性や多様性を保障し、総合的な言語能力の育成を図るため、この教科書では次のような基本方針で教材（学習材）を配列、構成しました。

- ① カリキュラム開発を可能にするⅠ部、Ⅱ部、資料編の三部構成としました。
- ② 教材（学習材）については、中学校の学習、高等学校の国語総合での学習の到達点から円滑に現代文Bの学習へと展開できるよう、発達段階に合わせて、配列の順序には特別に意を用いました。教材（学習材）の配列は、文学的文章、説明的文章いずれにも偏ることなく配置し、学習者の学習意欲を高め興味をもって学習に取り組めるよう変化に富むものとしました。
- ③ 「国語の特質に関する事項」については、知識にとどまらない総合的な言語能力の向上をはかるため、言語活動をとおして、音声、文字、それぞれに即した注意点を具体的に示しつつ、実践的に理解が深まるよう工夫しました。また、それぞれの教材（学習材）に即して、身につけておく必要がある語句や漢字を取り立てて示し、これに関する類義語、対義語、短文の作成などの指示を行い、語彙学習の継続的、体系的指導を目指しました。さらに、日常の言葉遣いへの気づきをとおして、言語への理解を深めることができるよう「日本語ストレッチ」を設けました。
- ④ 高校生の読書離れへの対応、日常での読書活動の推進といった課題に対応し、読書案内としてブックガイドを設定し、教材（学習材）に関連する多様な書籍を紹介し、読書への広がりが見られるように配慮しました。

2. 対照表

図書の構成・内容(教材名)	特に意を用いた点や特色 (<>内は教育基本法からの引用)	該当箇所
I 部		
葉桜の頃	葉桜を楽しみに幼い息子と散歩に出かけた筆者が、深まりゆく春の中で発見したことを読み味わうことをとおして、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.8～12
蜜柑の受難	筆者が電車内で体験した、蜜柑をめぐる人々の行動から、人の心のありようについて考え、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.14～18
水かまきり	小説に描かれた、人物の微妙な心の移り変わりを読み味わうことにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.20～28
芋ようかん	小説に描かれた、揺れ動く人間模様をとおして、「物作り」や「商売」が直面する問題について考えを深めることにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指しました。 【第2号<個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。>】	p.30～43
コンコルドの誤り	「コンコルドの誤り」といわれる、人間がその行動や思考において「進化」から外れた「誤り」を犯すことについて考えることにより、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第4号<生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。>】	p.46～52
想像する力	人間とは何か、チンパンジーと比較することで見いだせる、人間の特徴を考えることにより、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第4号<生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。>】	p.54～62
汚れつちまつた悲しみに…… 耳の秋 未確認飛行物体	詩をとおして豊かな言葉の世界にふれ、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.68～74
ただ一枚の絵葉書 短歌十二首	短歌をとおして豊かな言葉の世界にふれ、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.76～79
前の駅出ました	日常生活の中での「視点の切り替え」の重要性について考えを深めることに	p.80～84

	より、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	
反対語を意識して考えよう	反対語に着目して考えることをとおして、ものの見方、考え方を深めることにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第5号<伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。>】	p.86～91
ナイン	小説に描かれた、社会の変容に伴う人間関係の変化と、時代を超えた信頼や友情について考えを深めことにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.93～107
カコの話	小説に描かれた、物語という形式をとおして語られる、登場人物の心情の変化や人間どうしのつながりを読み味わうことにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.109～119
持たないという豊かさ	日本の伝統的な生活の中での美のあり方を基礎として、国際的な比較をとおして、消費や所有などのこれからの生活様式のあり方について論じた文章を読み、真の豊かさとは何であり、それを手に入れるためにはどうすればよいのか考えることにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。 【第5号<伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。>】	p.121～131
ネット人格	「ネット人格」の具体例を手がかりに、自己と他者との関わりについて考えを深めることにより、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第3号<正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。>】	p.133～138
こころ	小説に描かれた、主人公である「私」の心情・思考を読み取り、人間の心や孤独、通じ合うことなどについて考えを深めることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.140～166
Ⅱ部		
春の小川の思い出	幼い頃の思い出をとおして描かれる、筆者と友達との交流の様子を読み取ることにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指しました。 【第2号<個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労	p.172～180

	を重んずる態度を養うこと。>】	
千年の時が与えてくれる安堵	筆者が指摘する『枕草子』の現代に通じる感性や思考はどのようなことか考えることにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第5号<伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。>】	p.182～187
山椒魚	小説に描かれた、閉じ込められた山椒魚の変化する思いを読み味わうことにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.190～203
ピクニックの準備	小説に描かれた、特別で微妙な関係にある、感受性豊かな高校生どうしの思いを、想像豊かに味わうことにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.205～220
科学的というのはどういう方法か	科学と非科学の境界はどこにあるのか、科学とはいったいどういう方法なのかを論じる文章を読み、筆者の主張を捉え、科学という方法がどういうものであるのか考えることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.222～231
ホンモノのおカネの作り方	「ホンモノ」というキーワードを手がかりにして、貨幣について論じる文章を読み、お金とは何かについて考えることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.233～241
ユメカサゴ 永訣の朝	詩をとおして豊かな言葉の世界にふれ、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.244～251
ノートの先に海 俳句十二句	短歌をとおして豊かな言葉の世界にふれ、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.252～255
コモリン岬	コモリン岬での小さな経験をつづった文章を読み、筆者のいう〈世界〉や〈聖域〉が、どのようなものなのかを考えることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.259～266
なまけものコンプレックス	なまけものの姿をとおして語られる、筆者の文明批評の精神について考えを深めることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。	p.268～272

	【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	
山月記	小説に描かれた、主人公の生き方や人間の運命について考えを深めることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.274～289
魚の餌	小説に描かれた、他者とのやりとりによって自分自身の在り方の内省へと向かっていく主人公の姿を捉えることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。 【第1号<幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。>】	p.291～299
「自由」のはき違え	「自由」のあり方、その望ましい姿について論じた文章を読み、私たちにあってあるべき「自由」について考えを深めることにより、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第3号<正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。>】	p.301～306
かけがえのない未来	筆者が述べる「時間」や「未来」とは何かについて確かめることをとおして、「現在」の在り方を考えることにより、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第3号<正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。>】	p.308～315
十五歳の東京大空襲	筆者が東京大空襲で体験した戦争の状況を捉え、平和について考えを深めることにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。 【第5号<伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。>】	p.318～330

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

上記の記載以外では、特に以下の点に意を用いました。

- ・学校教育法第51条1号の「義務教育として行われる普通教育の成果を更に発展拡充させ」る目標に供するために、各教材（学習材）の「学びの道しるべ」に「語句」と「漢字」の課題を設定し、義務教育段階での学習の定着と常用漢字の読み書きの確実な習得を目指しました。また日常の言葉使いや文章の書き方を見直し、言語を適切に運用する能力を養うために「日本語ストレッチ」を設けました。さらに「資料編」に「ことわざ・慣用句」「四字熟語」を設け、語彙力の育成を目指しました。
- ・学校教育法第51条2号の「一般的な教養を高め」る目標に供するために、「資料編」に「学校系統図」や「服装」、「生活調度品」など、近現代文学に関連するカラー資料を豊富に設けました。（巻末口絵・後見返し）
- ・学校教育法第51条3号の「個性の確立に努めるとともに、社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養う」目標に供するために、教材（学習材）に関連した多様な書籍を紹介する「ブックガイド」（p.13・p.45・p.63・p.75・p.120・p.139・p.189・p.221・p.243・p.273・p.317）を設けました。
- ・学校教育法第30条第2項の「基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養う」目標に供するために、各教材（学習材）においては、「学びの道しるべ」の問いを段階的に設定し、学習者の主体的な学習を促すとともに、特に読み深めた内容をさらに進めて調べたり、表現したりする「学びを広げる」を設け、言語活動をとおして思考力・判断力・表現力を養うことに意を用いました。

編修趣意書 (学習指導要領との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
28-99	高等学校	国語科	現代文B	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
15 三省堂	現B 325	明解現代文B 改訂版		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

高等学校学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や、国語科の教科目標「国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。」ことを達成するために、教材（学習材）の選定、教科書の構成・配列と系統・内容に関して以下のことに特に意を用いました。

(1) 教材選定と作成の基本方針

① 国語学習の基礎・基本を着実に押さえ、的確に理解し、適切に表現する能力を養い、伝え合う力を高める教材（学習材）

教材（学習材）の選定、教材（学習材）化にあたっては、学習者の学習実態に配慮し、中学校での国語学習や、高等学校の国語総合の到達点から、円滑に現代文Bの国語学習へと展開できるよう、教材（学習材）の内容とその配列を工夫しました。学習者の発達段階にふさわしい基本的な教材（学習材）を工夫しつつ、高校生として望ましい国語の力を身につけることができるように、その系統性・段階性を重視しました。国語学習が言語の学びであることを明確にし、基礎、基本を重視するとともに、日常の言語生活との接点を意識しながら、読解力、理解力、表現力、さらに生活に生きる伝え合う力の育成を旨としました。

② 現代の諸課題に対応し、学習者の問題意識を喚起する、清新で魅力あふれる教材（学習材）

学習者が学習内容に真剣に向き合うことができるよう、学習者の問題意識を喚起するような主題をもつ教材（学習材）を選びました。現代に生きる人間として、学習者が主体的に考え、人生、生命、福祉、国際社会、勤労、科学、自然、環境、言語等について思いを深めることができる教材（学習材）を精選しました。また、課題を発展させたり、読書活動に展開したりすることで、幅広い知識や教養を身につけ、思考を深め、そして自らの考えを表現することができるよう、学習課題を工夫しました。

③ 多様で、バランスのよい教材（学習材）

多様な価値にふれ、広い視野で物事を考えるとともに、偏らない視点で客観的に思考・判断ができる、幅広い人間性を育てるために、多様な話題を設定しました。また、文章の種類においても多様性を保障するとともに、全体としてバランスを欠くことがないように配慮しました。教材（学習材）として定評のあるものと、今日的な清新なものとのバランスにも配慮しました。

④ 多様な言語活動が具体的に展開できる教材（学習材）

日常生活の場における多様な言語活動に対応できる実用性に富んだ実践的な学習活動が、教室の現実に即した形で行えるようにしました。その際、そうした言語活動を支えるための、図書館を利用した情報収集、コンピューターや情報通信ネットワークの活用にも配慮して教材（学習材）を作成しました。

(2) 構成と配列の基本方針

「総合的な言語能力を育成する科目」としての現代文Bの性格をふまえ、一つ一つの教材（学習材）の価値を大切にしつつ、学習者の主体性や多様性を保障し、総合的な言語能力の育成を図るため、この教科書では次のような構成で教材（学習材）を配列しました。

① カリキュラム開発を可能にするⅠ部、Ⅱ部、資料編の三部構成

基礎・基本を重視し、学習指導要領に示された内容を充足して、確かな言葉の力を身につけるⅠ部、Ⅱ部と、それらの学びを豊かに展開する材料としての資料編との三部構成としました。三者を年間カリキュラムとして有機的に構成、展開することで、発達に即した多様な学びの可能性が開かれ、言葉の学びが主体化し、豊かに広がってゆくことが期待されます。

② 教材（学習材）について

中学校での学習、高等学校の国語総合の到達点から円滑に現代文Bの学習へと展開できるよう、教材（学習材）の内容を精選し、発達段階に合わせて、平易なもの・親しみやすいものから、次第に程度の高いものへと進むよう、配列の順序には特別に意を用いました。教材（学習材）の配列は、文学的文章、説明的文章いずれにも偏ることなく配置し、学習者の学習意欲を高め興味をもって取り組めるよう変化に富むものとししました。また、教材をそれぞれの文種の特徴がはっきり理解できるよう位置づけると同時に、一つ一つの教材に独立性をもたせて、学習者が教材（学習材）のもつ主題や文体に自由に迫ることができるようにしました。

③ 「国語の特質に関する事項」について

学習者が、日常生活において言葉に対する関心をもつことができるよう、さまざまな工夫をこらし、総合的な言語能力の向上をはかるため、特に配慮しました。実用文や表現の学習場面では、音声、文字、それぞれに即した注意点を具体的に示しつつ、実践的に理解が深まるよう工夫しました。「読むこと」の学習においては、それぞれの教材（学習材）に即して、語意・類義語・対義語を調べ、短文を作成するなどの指示を行い、語彙学習の継続的、体系的指導を目ざしました。また、常用漢字についても、取り立てた形で課題を設定し、「主な常用漢字が書けるようになること」が確実に達成されることを目指しました。さらに、「文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方など」について実践的な理解が深まるよう、日常の言葉遣いへの気づきをとおして、言語への理解を深めることができる「日本語ストレッチ」を設けました。

④ 読書指導について

高校生の読書離れが深刻化している中で、読書活動の推進といった課題に対応し、ブックガイドを豊富に設定し、学習と関連した読書の広がりが見られるように配慮しました。

⑤ 学習指導についての配慮

ア. 学習へのいざない

詩歌・韻文を除く各教材（学習材）の冒頭に、学習者がその学習の見通しを立てたり、学習内容に興味をもつたりすることができるよう、リード文を置き、学習のスタートでできるだけつまずきが生じることがないように配慮しました。

イ. 学びの道しるべ（学習の手引き）

「読むこと」の各教材（学習材）の末尾に設け、考えを深める学習のねらい（価値目標）と、言葉の力をつけることを目指した目標（技能目標）として提示するとともに、教材（学習材）の内容を理解し、言葉の力をつけるための学習課題を学習の流れに沿って配置し、学習を進めやすくしました。このことにより、学習目標が明確になり、評価事項の明確化が見られることとなりました。学習課題には必要に応じて手がかりを示し、段階的に理解が深められるよう配慮しました。また、「学びを広げる」という項目を設けて発展的な課題を提示し、「読むこと」だけでなく表現活動にも結びつけ、「課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現

力その他の能力をはぐくむ」ことができるよう、学びを広げたり深めたりしていくことが可能となるよう配慮しました。

ウ. 語句と漢字

詩歌・韻文を除く「読むこと」の教材（学習材）では、脚注欄に、重要語句、対義語・類義語や意味を調べたり、短文を作ったりすることで、理解を促したい語句を取り立てて示した。また、確実に身につけておきたい日常生活でよく使う常用漢字についても、本文の文脈の中で使われている形で脚注欄に取り立てて示しました。

エ. 脚注

注記や注釈が必要な語句等については、脚注によって説明を加えました。学習者の発達段階やこれまでの学習の到達点を考慮しつつ、文脈で理解できるものは除き、必要と思われるものについて取り上げました。

オ. 知識・技能の定着

知識・技能の確実な定着を図るために、「学びの道しるべ」に、脚注欄で取り立てて示した語句と漢字に関する課題を設け、着実に語彙力を育成することを旨としました。また「日本語ストレッチ」では、日常的な生活で使用する言葉遣いや敬語に関する問いを設け、気づきをとおして、言語への理解を深めることができるようにしました。いずれも、学習者が自らの語彙を広げ、総合的な言語能力を高めていく学習に資することを企図しています。

⑥ 用字・用語・表記について

ア. 送り仮名は、「送り仮名の付け方」（昭和48年6月18日付内閣告示第2号）に定められている「本則」および「例外」によりました。

イ. 「常用漢字表」にない漢字・音訓、固有名詞などには、見開き初出ごとに振り仮名を付けました。

ウ. 「常用漢字表」（平成22年11月30日付内閣告示第2号）に新たに加わった漢字・音訓、および高等学校で学習する音訓、および常用漢字であっても読み誤りやすいものについては、それぞれ原則として教材（学習材）初出で振り仮名をつけました。

エ. 仮名遣いは、口語体の文章は現代仮名遣いとし、いわゆる文語体の文章は歴史的仮名遣いとししました。振り仮名も同様です。

オ. 詩の教材（学習材）など形象性の強い作品の表記は、原則として原典および原作者の求める表記に従いました。

カ. 外国地名・外来語のカタカナ表記については、「外来語の表記」（平成三年六月二十八日付内閣告示第二号）に従いました。

⑦ その他

ア. 写真・挿絵・図版等について

教材（学習材）の読解や鑑賞の補助的資料として、鮮明な写真、要を得た挿絵、見やすい図版等を必要に応じて掲載しました。写真等に付すキャプションについても、教材（学習材）の内容理解や学習活動に資するよう、表現に留意しました。

イ. 資料編について

資料編には、「手紙の書き方」「情報の収集と発信」「敬語のまとめ」「ことわざ・慣用句」「四字熟語」「近現代文学史年表」「学校系統図」など、学習活動を多様に展開するための資料となるもの、また、学習者が主体的に自らの学びをひろげていくために参考となるものを配列しました。この資料編の活用により、学習内容の定着が図られるとともに、多様な学びの可能性が開かれ、学習者の言葉の生活が豊かになっていくことが期待されます。

2. 対照表

図書の構成・内容(教材名)	学習指導要領の内容	該当箇所
I 部		
葉桜の頃	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.8～12
ブックガイド1	指導事項 エ	p.45
みかんの受難	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.14～18
日本語ストレッチ1使役を表す表現	指導事項 オ	p.19
水かまきり	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.20～28
日本語ストレッチ2副詞①	指導事項 オ	p.29
芋ようかん	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.30～43
日本語ストレッチ3副詞②	指導事項 オ	p.44
ブックガイド2	指導事項 エ	p.45
コンコルドの誤り	指導事項 ア 言語活動例 エ	p.46～52
日本語ストレッチ4接続の表現①	指導事項 オ	p.53
想像する力	指導事項 ウ 言語活動例 エ	p.54～62
ブックガイド3	指導事項 エ	p.63
実用の文章1 手紙・メール・文章	指導事項 エ 言語活動例 ウ	p.64～67
汚れつちまつた悲しみに……／耳の秋／未確認飛行物体	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.68～74
ブックガイド4	指導事項 エ	p.75
ただ一枚の絵葉書 短歌十二首	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.76～79
前の駅出ました	指導事項 ア 言語活動例 ア	p.80～84
日本語ストレッチ5接続の表現②	指導事項 オ	p.85
反対語を意識して考えよう	指導事項 イ 言語活動例 エ	p.86～91
日本語ストレッチ6助詞と文の意味	指導事項 オ	p.92
ナイン	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.93～107
日本語ストレッチ7可能を表す表現①	指導事項 オ	p.108
カコの話	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.109～119
ブックガイド5	指導事項 エ	p.120
持たないという豊かさ	指導事項 ウ 言語活動例 エ	p.121～131
日本語ストレッチ8可能を表す表現②	指導事項 オ	p.132
ネット人格	指導事項 ア 言語活動例 エ	p.133～138
ブックガイド6	指導事項 エ	p.139
こころ	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.140～166
日本語ストレッチ9声で表現する	指導事項 オ	p.167
実用の文章2お薦めの本のポップを作ろう	指導事項 エ 言語活動例 ウ	p.168～171
II 部		
春の小川の思い出	指導事項 イ 言語活動例 ウ	p.172～180
日本語ストレッチ1主述の照応を整える	指導事項 オ	p.181
千年の時が与えてくれる安堵	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.182～187

日本語ストレッチ2修飾語の係り受けを整える	指導事項 オ	p.188
ブックガイド1	指導事項 エ	p.189
山椒魚	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.190～203
日本語ストレッチ3長い文をわかりやすくする	指導事項 オ	p.204
ピクニックの準備	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.205～220
ブックガイド2	指導事項 エ	p.221
科学的というのはどういう方法か	指導事項 ア 言語活動例 エ	p.222～231
日本語ストレッチ4さまざまな文を整える	指導事項 オ	p.232
ホンモノのおカネの作り方	指導事項 ウ 言語活動例 イ	p.233～241
日本語ストレッチ5敬語①	指導事項 オ	p.242
ブックガイド3	指導事項 エ	p.243
ユメカサゴ／永訣の朝	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.244～245
ノートの先に海 俳句十二句	指導事項 イ 言語活動例 ア	p.252～255
自己PRをしよう	指導事項 エ 言語活動例 ウ	p.256～258
コモリン岬	指導事項 ウ 言語活動例 イ	p.259～266
日本語ストレッチ6敬語②	指導事項 オ	p.267
なまけものコンプレックス	指導事項 ウ 言語活動例 ウ	p.268～272
ブックガイド4	指導事項 エ	p.273
山月記	指導事項 イ 言語活動例 ウ	p.274～289
日本語ストレッチ7敬語③	指導事項 オ	p.290
魚の餌	指導事項 イ 言語活動例 ウ	p.291～299
日本語ストレッチ8敬語④	指導事項 オ	p.300
「自由」のはき違え	指導事項 ア 言語活動例 イ	p.301～306
日本語ストレッチ9敬語⑤	指導事項 オ	p.307
かけがえのない未来	指導事項 ウ 言語活動例 エ	p.308～315
日本語ストレッチ10敬語⑥	指導事項 オ	p.316
ブックガイド5	指導事項 エ	p.317
十五歳の東京大空襲	指導事項 ウ 言語活動例 エ	p.318～330
書く 意見文を書こう	指導事項 エ 言語活動例 エ	p.331～333

高等学校学習指導要領「現代文B」の内容

指導事項

- ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。
- イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。
- ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。
- エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。
- オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。

言語活動例

- ア 文学的な文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。
- イ 論理的な文章を読んで、書き手の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。
- ウ 伝えたい情報を表現するためのメディアとしての文字、音声、画像などの特色をとらえて、目的に応じた表現の仕方を考えたり創作的な活動を行ったりすること。
- エ 文章を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果をまとめて発表したり報告書や論文集などに編集したりすること。